

<報道発表資料>

カテゴリー: イベント

令和4年4月26日

埼玉県推薦日本語パートナーズの 帰国報告・壮行会を開催します！

埼玉県は、独立行政法人国際交流基金との連携協定に基づく『日本語パートナーズ派遣事業埼玉県推薦プログラム』の帰国報告・壮行会を開催します。

令和3年度タイへ派遣された方からは活動報告をしていただきます。また、令和4年度に新たに派遣される日本語パートナーズは5月以降、現地の日本語教師や生徒のパートナーとして、授業のアシスタントや日本文化の紹介を行います。

なお、令和4年度派遣予定者には、県が「埼玉親善大使」を委嘱し、派遣先で本県のPRを行っていただくほか、現地の日本語教育や日本文化紹介の様子について、レポートを通して県民の皆様にお伝えします。

1 帰国報告・壮行会の概要

- (1) 日時 令和4年4月28日(木) 10:30~11:15
- (2) 場所 埼玉会館4階 4A会議室
- (3) 出席者 別紙のとおり
- (4) 内容(予定)
 - ①高柳三郎 副知事 挨拶
 - ②国際交流基金 鈴木 雅之 理事 挨拶
 - ③令和3年度派遣日本語パートナーズ帰国報告
 - ④令和4年度派遣日本語パートナーズ決意表明
 - ⑤埼玉親善大使委嘱状授与
 - ⑥記念撮影

2 問合せ先

- (1) 帰国報告・壮行会、埼玉親善大使委嘱について
埼玉県県民生活部国際課総務・グローバル人材育成担当 福田・中島
電話：048-830-2711

(2) 日本語パートナーズについて

国際交流基金 日本語パートナーズ事業部 事業第2チーム 大須賀・阿部
電話：03-5369-6136

3 参考情報

■日本語パートナーズ派遣事業について

(1) 概要

平成25年に東京で開催された日・ASEAN特別首脳会議で発表された新しいアジア文化交流政策「文化のWA（和・環・輪）プロジェクト～知り合うアジア～」の一環として、東南アジアを中心とするアジアにおける日本語学習支援を目的として平成26年度に始まった事業です。

経済成長著しいアジア諸国では、日本文化への関心が高く、日本語を学習する若者が数多くいます。日本政府は、国際交流基金を通じて、現地の日本語教師のサポートをしながら、「生きた日本語」を伝えられる人材を派遣するこの事業を開始しました。帰国した日本語パートナーズは、地域の外国人に対する日本語学習支援や生活サポートなど、日本国内の多文化共生の取り組みにも貢献しています。

(2) 派遣実績（令和4年3月末現在）

12の国・地域 2,498人

日本語パートナーズホームページ URL

<https://asiawa.jpf.go.jp/partners/overview/achievements/>

(3) 埼玉県と国際交流基金との連携協定に基づく埼玉県推薦枠による派遣

令和元年度 タイ（4人） インドネシア（3人）

令和3年度 タイ（2人） インドネシア（0人）

令和4年度（予定） タイ（4人） インドネシア（4人）

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で派遣なし

■埼玉親善大使について

(1) 目的

埼玉県と世界の国々との懸け橋になっていただける方に「埼玉親善大使」を委嘱しています。相手国に対して本県のPRを図るとともに、埼玉県の国際化の推進を図ります。

(2) 委嘱実績（令和4年3月末現在）

・主な委嘱対象

「埼玉発世界行き」奨学生、姉妹友好州省奨学生、JICA海外協力隊等

・ 延べ委嘱者数 3,598 名

(3) 埼玉親善大使レポートのページ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0306/saitamashinzentaishireport.html>